

『会計プロGRESS』第16号への投稿について

機関誌編集委員会

『会計プロGRESS』第16号への投稿希望者は、下記の要項を参照の上、機関誌編集委員長（以下、委員長という）宛に原稿を送信してください。

(1) 投稿資格 原則として日本会計研究学会会員でなければならない。共同執筆の場合は、少なくとも1人が会員であり、その会員が主導する研究であることを要する。また、機関誌編集委員は投稿資格を有しない。

(2) 原稿の言語 日本語または英語のいずれかとする。

(3) 応募原稿 会計に関する論文で、未公刊かつ他誌に投稿中でないものに限る（ただし、ディスカッションペーパーの類は公刊とはみなさない）。同一執筆者を第1著者とする論文の投稿は1論文に限る。また、同一執筆者を第1著者とししない複数論文の投稿は可能であるが、複数論文を掲載するかどうかは機関誌編集委員会（以下、「委員会」という。）で決定する。

(4) 掲載の可否 委員会の委嘱するレフェリーの審査にもとづき、委員会が決定する。1論文あたりのレフェリーは原則として3人とする。

(5) 著作権 掲載論文の著作権は、原則として日本会計研究学会に帰属する。ただし、著作権に関する諸問題は、著者の責任において処理しなければならない。著者は自身の掲載論文を複製または転載することができる。ただし、その旨を委員長宛に届け出て、転載先には出典を明記しなければならない。

(6) 原稿頁数等 投稿論文は、ワープロ（Microsoft Word が望ましい。）による横書きで、A4版用紙に1頁41文字×33行=1,353文字を基準とする。原稿は、論題、氏名、所属、要旨、キーワード、本文、図・表、注、参考文献を含め、原則として刷り上り11頁以内とする。ただし、委員会が妥当と認めた場合には、制限頁数を超えることができる。なお、執筆要項の詳細については、『会計プロGRESS』第15号の「機関誌執筆要項」を参照のこと。原稿テンプレートを用意しているので、学会webサイトを必ず確認すること。

(7) 原稿の校正 採用原稿の執筆者校正は、原則として初校のみとする（内容変更は原則として認めない）。

(8) 原稿受付期間 2014年11月1日（土）から2014年12月10日（水）までとする。なお、『会計プロGRESS』第16号は、2015年9月に発行する予定である。

(9) 投稿方法 投稿原稿は、委員長宛に電子メールで送信する (jaa.progress@gmail.com)。送信後24時間たっても受信確認の返信がない場合は、再度送信を試みるとともに、尾畑あてFAXにて連絡すること（FAX番号：042-580-8831）。